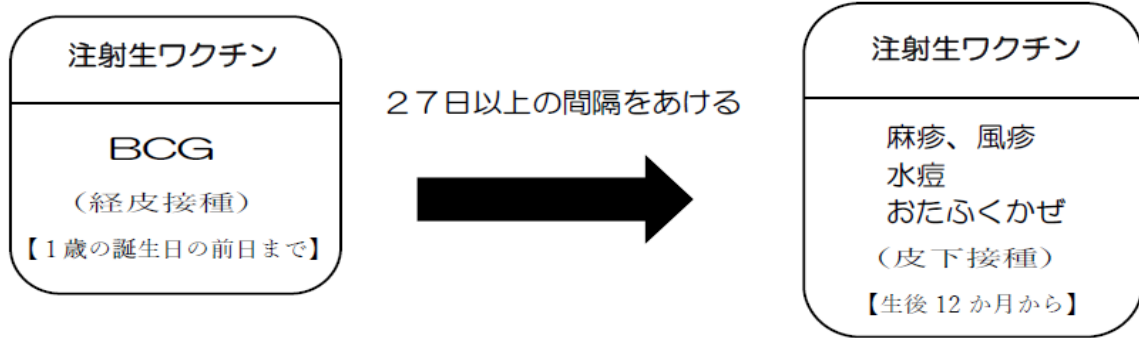


## BCG ワクチン接種をうける前の注意

BCG は生ワクチンです。前後の予防接種の予定を確認の上、母子健康手帳と予防接種券綴り、BCG 予防接種申込書及び予診票（青枠）を接種当日に必ずお持ちください。母子健康手帳をお忘れて接種歴が確認できない場合は、接種をお断りする場合があります。

- ◆ 異なるワクチンの接種間隔が令和 2 年 10 月から以下のように変更になりました。

＜ 令和 2 年 10 月からの接種について ＞



不活化ワクチン と 経口生ワクチン の接種前後の接種間隔の制限がなくなりました。  
注射生ワクチン のあとに 注射生ワクチン を接種する場合のみ接種間隔が27日以上あいているか確認しましょう！

### 【BCG接種前日までの注意事項】

- 現在治療中または経過観察中の病気のある人  
事前に BCG 接種をうけてよいかどうかを主治医に確認してください。生まれつき、心臓、腎臓、脳神経、免疫不全症等の病気がある場合は、**事前に接種をうける予定の医療機関へご連絡ください。**
- 上腕に湿疹や傷がある人  
ワクチンを接種する上腕(外側中央部：肩の少し下)には、保湿剤※以外はできるだけ前日までの使用として当日はぬらないでください。主治医から毎日かかさず薬をぬるよういわれている場合は、**事前に接種をうける予定の医療機関へご相談ください。**  
※ 接種当日は、おくすり手帳を必ずお持ちください。  
※ 保湿剤はステロイドが入っていないものに限りです。
- 主治医から接種可能といわれた場合でも、接種できるかどうかは接種を行う医師が判断します。

### 【BCG接種時の注意事項】

接種前後 30 分は、吐乳などを避けるために授乳は控えてください。

接種部位を清潔に乾燥させるために・・・

- 保護者の長い髪は、接種部位に付かないよう、くくっておきましょう。
- 接種部位は、さわらず自然に乾かします(乾くまで 10 分程度かかります)。
- 衣服やタオル、カバンが接種部位に触れないように注意しましょう。
- 乾燥したかどうか、職員に確認してもらってから服を着せましょう。

乾いてからも、接種部位をひっかいたり、こすったりしないようにしましょう。

接種当日も入浴できます。体を洗うときなど接種部位をこすらないようにしましょう。

BCGに限らず、ごくまれに予防接種の直後にショック症状(発汗、むくみ、じんましん、はきけ、呼吸困難など)をおこすことがありますので、接種後 30 分間はお子様の様子を観察してください。

接種部位は上腕外側中央部(肩の少し下)です。この部位は安全で針あとの残り方も比較的きれいです。

## BCG ワクチン接種後について

### 【BCGワクチンの針のあとの正常な経過】

- 接種後3～5週ごろにかけて針あとに数ミリの赤いふくらみができ、その先がやや黄色(小さい膿)になり、かさぶた(痂皮)ができます。自然におちついてくるので薬はぬらないようにしましょう。
- その後、かさぶた(痂皮)が落ちて接種後3～4ヶ月は針のあとが目立ちますが、だんだんうすくなります。

### 【コッホ現象】

コッホ現象とは、結核に感染している場合にみられる接種部位の一連の反応で、接種後3日以内に針あとに発赤や膿がみられ、接種後5～7日頃にかさぶた(痂皮)ができます。このような反応がでた場合、結核に関する検査が必要になりますので、接種をうけた医療機関にご相談ください。なお、結核感染ではなく、接種後一過性に赤くはれるだけのことも多いので赤ちゃんの機嫌やミルクの飲みなどの様子に変わりがなければ、急いで救急受診をする必要はありません。5～7日後に発赤が引いてかさぶたがなければ、一過性の反応と考えられますが、通常反応(3～5週後に針あとに赤いふくらみができること)を確認しておきましょう。

### 【副反応について】

- BCGの接種当日に熱が出ることは比較的少ないです。
- まれですが、神戸市内で1年に1～2例みられる副反応に ①リンパ節の腫脹と ②皮しんがあります。
  - ① リンパ節の腫脹：接種したほうの脇の下のリンパ節がはれてくることがあります。接種後2ヶ月以上経過してから見られることが多く(3～6ヶ月後が多い)うみが出てくることもありますが、清潔にするだけで半年ぐらいで自然に改善します。
  - ② 皮しん：ワクチンをうけたあと数ヶ月たってからBCGと関連のある皮しん(ブツブツ)が接種部位以外にも出ることがあります。

※①②のどちらも特に治療を必要としないことが多く、赤ちゃんの機嫌やミルクの飲みなどの様子に変わりがなければ問題ない場合がほとんどです。
- 神戸市で報告はほとんどありませんが、接種した針あとの近くにしこり(皮下の肉芽腫)が出る例もあります。この場合は治療が必要なこともありますので、皮膚科を受診し、接種した医療機関にご連絡ください。
- 副反応についてご心配がある場合、接種をうけた医療機関にご相談ください。
- 他にも異常を感じたときは接種をうけた医療機関にご相談ください。

